

謹敬

何れもたし御舅御伏見札を致して是より申訳にござりせん  
御諒しの程と願上ます

昨七月廿日御原のみすす指かしの御手紙の事致ました

爲祐叔父上御遊志のおよせてござりました

お目上日か御命日でありれや七歳の御高齡とあり

まことに見る御長命でござりましたが世界にひとり人の

叔父上御と御別れた事を淋しく思ひて是ります

御家族の皆々御の御手厚い御看護の仲に安らかに

住生遊すれまはた有様をまぶたのゆゑにえかきつ

謹んで御恩御福を御祈り申上居られたらしまし

御悔と申上ます

本年の御正月に御隣りの草一指から御手紙を頂きま

した中に爲祐叔父上御も御元氣の御すとあり

御も御家族の者ににしまんきて是れ百歳迄もと

居願致して是りますた其弟でござりました

毎年奉助叔父上御の如く子供のいぶん村の御祭りに

よかれて行きた事本家の御にたしに立て是りますた

大きなのちようの木の黄衣になつた御が遠くから

ひもたかあられました事御原の川原で川ほとに

叔父御と並び行ておもしろかつた事御今でも

昨日の御に思はれますが御も幸三目口で七五才と

是りますた

雨は陰探りもまだはにかと体と動かし居ります  
取急が筆師探さる日頃の雨無休休を  
おわけ申上ります

未筆作ら雨の雨前  
程と念の上居ります

七十七年七月六日

武田白二

お屋洲造様

雨家又雨の雨

おちかぶかワ同封物おきまうたなにか  
雨師前には借えらいますすれは事其は存じます

PURCHASER'S RECEIPT

**Bank of America**  
NATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

**INTERNATIONAL MONEY ORDER**

**0098 13902**

6 July 19 77

Mr. Shiuzo Tsuchiya

**PAYEE'S NAME**

25.00

**MONEY ORDER U.S. \$**

1.00

**CHARGE**

26.00

**TOTAL  
COST**

*S. Tsuchiya*  
**PURCHASER'S SIGNATURE**

拜復

希冀情 溢れる御書状を頂き 尚その上 多額  
の御香華料を贈りまして 誠に有難く 衷心から  
厚く御礼申上げます

父は二年ほど前から 中野市（人口四八〇〇〇余）の  
最古年齢者となり 日頃 至って健康で 視聴も  
や、不自由ではありましたが、その外は どのも 悪く  
もなく 何よりも 精神が 極めて 明晰 所謂 惚  
けたところがなく 二北なら 他人様が 言われるよう  
百歳まで 易いことだらうと 家族一同 その健康は  
何れ 懸念もなく 過して居りました 何十年ぶりと言  
われた 異常の寒さや 今冬も 些かも 不安なく 過  
したのであります ようやく 暖かくなった 四月中旬ころ  
俄かに 起居が 不自由になり 下旬 初めて 医者へ診  
断を仰ぐに至り ついに 五月十一日 眠る ような 大  
往生と 遂げられた 次第であります

明治十三年三月二十六日が 誕生日でありますから  
満年齢でも 九十七歳を 越え 昔流に 數えれば  
九十八才、稀有の長命であります 和をばいぬ  
家族一同、すつかり その長命は 狎かたき 子孫か  
んに 早くとは つゆ思はず 後になつて その 不覺を

悔るような始末でありました。

これだけの長命でありましたから、種々教えられることが多かったにも拘らず、今になってやっと教導を得ておかげよかたなりだと悔まれて、大なる精神的支柱を失った思ひであります。

今後は家族一同父を偲び、その遺訓を反芻し、家を盛り立て、行ニラと決意を固めておろ次第であります。父が頂いた御厚情に深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬ御厚誼のほど、お願ひ申し上げます。

私は大正元年（一九一二年）生まれて、初めから教育界に入つたため、家業の方は全く放棄の形で両親と妻には、いたく苦勞をせよした。昭和四十五年三月、中野市立平岡小学校長に最後の十八年の教職を退き、その後、僅かばかりの市地を比す小畑、金裁りのような田畑の耕作の助年となつたり、傍ら（どちらが主の従？）中野市の教育委員をやらせて頂いて居ります（今年七年目）。教育の荒廢がしきりに叫ばれてゐる日下、現状であるとして、教育に田畑を荒らすまいと老骨に鞭打

つていろいろの次第であります

健康の許す限りは何かでお役に立つべくござるところ、  
とぞ、やむを得ない念願のもとに努めては居るもの、農  
業のことは全うの初心者、竹原のうちこの指導  
にひたすらお頼りして居るような始末であります

(ぶどう栽培)

遠く海外でも活躍の希望を拝聴しては、その  
中精神は深く敬意をいだきつ、世界の広さを  
を狭くも実感として持つこともございました、世界は  
広いが連帯の心という、この実達の永續でございますよ  
う、何事までもいつまでも而健康であらせられますよう  
中野の空から祈念申し上げて止みません  
懇々お言葉を申し述べました、右、柳礼まで、  
ござります

敬具

昭和五十二年(一九七七年)八月お盆の夜

土屋州造 拜

武田昌二大兄

礼下

追伸 愚息 宏一 ブラジル行の際は大層

お世話をなすり、まことに有難うござりました  
重ねて厚くお礼申し上げます

Japan

長野県中野市一本木  
土屋 州造

PAR AVION  
BY AIR MAIL

Mr Shoji Takeda

[Redacted] Milpitas

Calif. 95035. U.S.A.

